

学校経営方針

(1) 学習指導要領改訂の趣旨を生かした創意ある教育課程を編成し、実施する。

- ・新学習指導要領の理解を深め、指導内容の充実を図り、「生きる力」を育む。
- ・学習指導要領の趣旨を十分に生かし、指導の工夫・改善を行い、学習指導の充実を図る。
(言語活動・理数教育・伝統や文化に関する教育・道徳教育・体験活動・国際教育・外国語活動・情報教育・ものづくり教育等の充実)
- ・本校の児童一人ひとりのよさや可能性を伸ばす教育課程を創造する。

(2) 「確かな学力」の向上を図る。

- ・基礎的・基本的な知識・技能の習得、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の育成、学習意欲の向上や学習習慣の確立を図る。
- ・習得・活用・探究の学習を重視する。(習得・活用する力をつける教科学習の充実、探求する力をつける総合的な学習の時間の充実)
- ・全教科で言語活動の充実を積極的に行い、思考力・判断力・表現力の向上を行う。
- ・評価規準を明確にし、目標と指導と評価の一体化した授業を行い、評価の改善を図る。
- ・読書環境をつくり、学習を深めたり広げたりしていく。
- ・外国語活動を導入し、国際理解やコミュニケーションの充実を図る。

(3) 「豊かな心」を育む。

- ・道徳の時間を要として、全教育活動と関連させ、道徳教育の充実を図る。また、全教育活動と関連させ、心に響く道徳の時間を充実させる。
- ・自分と向き合い、他者とかかわり、人・もの・こととかかわりながら、自己の生き方を考え、また、家庭・地域社会・他校との連携・交流などを行い、豊かな人間性を育む。
- ・集団や社会と関わり、生活規律や規範意識、社会性を育てる。

(4) 「健やかな体」の育成を図る。

- ・自らの体力を知り、生涯にわたって運動に親しみ、自ら健康を管理し、改善していく資質や能力を育成する。
- ・学校生活全体を通して、基本的な生活習慣を身につけさせていく。
- ・望ましい食生活など健康的な生活習慣を形成させていく。

(5) 学校・家庭・地域との連携を推し進める。

- ・開かれた学校を一層推進し、学校がどのような教育を進めようとしているか発信説明し学校・家庭・地域で連携・協働し、それぞれの持ち場でできることを考え、共に教育に当たる。
- ・地域の人材や素材、他校との交流を取り入れた学習プランをカリキュラムに位置づける。
- ・学校評価や学校公開を適宜行い、要望や期待を受け止め、反映させ、学校教育目標の実現状況を公表し、成果や課題を学校運営に活かしていく。

重点目標

自ら学び 豊かな心で 未来を切り拓く子を目指して

～学び合い、認め合い、高め合う授業づくりを通して～

具体的目標

☆自ら学び 考える子（教科指導）

- 学習指導要領の趣旨を十分に生かし、基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図り、指導の工夫改善に努める。
 - ・全教科で指導の重点化を図り、学習のねらいを明確にし、指導方法や指導形態の工夫・改善を行い、学ぶ喜びに溢れる「わかる授業」の実践に努める。
 - ・児童が自ら考える場、学び合う場、自らの考えを創り上げる学習の場をつくる。
 - ・目標と指導と評価の一体化した授業づくりに努め、児童の学習活動や指導に生かす。
 - ・言語活動の充実、及び、習得・活用・探究の授業づくりに努める。
- 児童自ら課題をもち、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく解決する学習態度の育成を図る。
 - ・日常の授業の中で、児童が学習に興味・関心をもち、自ら学ぶ意欲を高め、態度化していくようにつなげていく授業の実現に努める。
 - ・体験的な学習や活動、問題解決的な学習や探究的な学習を充実させ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく課題を解決できる学びが実現できるように努める。
- 児童一人ひとりのよさや可能性をのばす指導の充実を行う。
 - ・一人ひとりの発達や理解のちがいを踏まえた上で、個に応じた指導の充実に努める。
 - ・算数で少人数指導や言語活動を充実させ、「確かな学力」の向上を図っていく。
 - ・個別支援などによるきめ細かな指導、教材・教具の工夫等に努める。

☆豊かな心で やりとげる子（教科・教科外指導）

- 人・もの・こととかかわり、豊かな心を育み、自らの生き方を考えさせ、日常生活に生きる実践力の育成を図る。
 - ・人・もの・こととかかわる中で、自他のものの見方・考え方・生き方を知り、自らの生き方を考え、夢や希望をもち、よりよく生きようとする態度の育成に努める。
 - ・道徳の時間はもとより、各教科・外国語活動・総合的な学習の時間及び特別活動の充実を図り、児童の発達段階を考慮して、適切な指導できるように努める。

☆健康で たくましい子（教科・教科外指導）

- 心身ともに健康で、たくましく生きる子どもを育てる教育の推進を図る。
 - ・生涯にわたって運動に親しみ、自らの健康を管理し、改善していく資質・能力の育成、望ましい食生活や健康的な生活習慣の育成に努める。
 - ・明るく元気で、心身ともにたくましい児童を育てる学級経営・学校経営づくりに努める。
- ◆学校運営の組織的・機動的な取り組みを図る。（学校運営）
 - ・分掌組織の中で、課題をもち、解決に向けて努力するとともに、総括教諭を中心に組織的に動き、学校全体が協働でよりよい学校運営ができるように努める。
 - ・新教育課程に向けて、全教職員が共通理解をし、見通しを持った計画を立て、円滑に実践し、よりよい学校づくりに努める。
- ◆開かれた学校づくりの推進を図る。（学校運営）
 - ・新教育課程のもとで学校がどのような教育を進めているかを家庭・地域に積極的に知らせ、理解と協力をお願いし、相互の連携を一層密にし、協働で人づくりに取り組む。
 - ・学校評価や学校公開を適宜行い、要望や期待を受け止め、反映させ、学校教育目標の実現状況を公表し、成果や課題を学校運営に活かしていく。